

青い空の日

第7ピリオド



初代 オーナー
ミスターK

オーナーからのメッセージ

クックク!! 選手の皆さん今シーズン大変ご苦労様でした。今季は、出場した5大会全て優勝という輝かしい成績を残しましたね。昨シーズンのやんちゃが祟り、南部杯は不参加でしたが、今シーズンはほぼグラウンドスラムと言っても過言ではございません。そして長年の目標でもあった全国制覇おめでとうございます。まあ私の野望はあくまで世界征服ですので、まだ足固めに過ぎませんが…あつ、ゴッ、ゴッ。とにかく日本を落としたという結果については、大いに讃えたいと思っております。

目標を達成されて来季のモチベーションが難しいかもしれませんが、皆さんは私のために死に物狂いで頑張って頂ければ大丈夫です! それでは選手の皆さん、来シーズンもフェアプレーで宜しくお願いしたいと思います。クックク!!



日本一
酒に負けるな
ホトギス♪



初代 監督
石藤 秀満



監督より一言

選手の皆さん、今シーズンお疲れ様でした。南部杯辞退という不安なスタートを切った訳ですが、今シーズンのチームはまとまってきましたね。そして得点力もありました。強かったです。ゲッターズに一敗しましたが(笑)

そして、そして、全国大会優勝おめでとう。に尽きると思います。久しぶりにアイスホッケーで感動しました。(涙)

オーナーの胸上げ最高でしたね。私まで胸上げて頂き、ありがとうございます。来シーズンも「常勝北辰工業」で行きましょう。

あつ、北神プレミアムのおかげでどうもありがとうございます。皆さん、来シーズンも頼みますよ。

キャプテンより1シーズンを終えて…

皆さん、8度目のシーズンお疲れ様でした。今季はなんといっても悲願の全国制覇!これにつけるシーズンだったと思います。世論は実業団も素人も社会人も区別がついていないようで、多くの方から祝福頂きました。ジャンルやカテゴリ、状況などは関係ないんです。「日本一」になったのですから(笑)人生でそう簡単に経験できないことだと思います。

シーズンを振り返ってみると、まずは尚と翔の結婚披露宴、そしてマイクの氷上結婚式のOA、めでたいですね♪次は志保の番でしょうか?タコ屋でシュラスコ祭やったりW杯で盛り上がり、全国制覇の祈願花火を上げたりしましたね。空撮によるカッコいい映像も撮れました。昨年のミスコンによる南部杯辞退というものもありました(泣)

皆さんにとってこの1シーズンは長かったでしょうか?それともあっという間だったでしょうか?充実度によって時間の長さは異なります。

桃栗三年柿八年とはいったもので、8年目してようやく手にした日本一の称号ですが、チーム発足からあつという間の8年間であったと感じております。どうかこの時を、北辰工業IH部のピークではなく新たな始まりの日と位置付けようじゃないですか!社会人IHはガチンコでやり続けたら最後までもちません。来シーズンもどこかに適度な遊びを入れながら楽しみたいと思います。それでは Have a good holiday♪



初代 キャプテン
田島 理成

編集後記

選手の皆さんお疲れ様でございました。今季は公私共に多忙の身となり、ホームページの更新が滞りまして、大変申し訳なく思います。皆さんにイライラを募らせたかと心配しましたが、逆にプラスチックが起爆剤となり、今季の好成績につながったのではと勝手に思うことになりました。それじゃ、また。



15-16 SEASON スケジュール

2015

- 8月 キャンプ&バーベキュー
- 10月 財団法人 南部町健康増進公舎理事長杯争奪 第21回青森県社会人アイスホッケー大会
- 11月 第29回青森県社会人会長杯アイスホッケー大会 第30回東北クラブチームアイスホッケー大会

2016

- 1月 第39回青森県社会人アイスホッケーリーグ
- 2月 第4回全国社会人アイスホッケー大会?
- 3月 丸谷資重朗杯争奪 第24回青森県社会人アイスホッケートーナメント
- 4月 打ち上げ

発行・編集

北辰工業株式会社

〒039-1165 青森県八戸市河原木字宇兵工河原1-1

TEL 0178-22-8026 FAX 0178-45-6129

http://hokushin-kogyo.co.jp
/northdragon/icehockey.html

第20回南部杯



8度目の冬がやってきた。3年ぶりの南部杯制覇と、懲りずに狙うグランドスラムを夢見て、男たちが集結した。誰もが夢見た新シーズンの開幕だ！
 …が、そう上手くはいかないものである。誰が予想したであろうか。まさかまさかの大会棄権からスタートを切る事となったのだ。
 絶望や虚無感よりも、あきれた想いに打ちひしがれていたチームが山からのチームから突然の挑戦状が叩きつけられた。
 こうして紆余曲折しながらも、何とかシーズンは始まった。さて、どうなるものか。

第28回青森県社会人会長杯アイスホッケー大会



南部杯で旋律のデビュを飾るはずだった柿平・佐々木・松橋・大川原・今村・小山の新人たちは燃えていた。全大会で大会出場を棄権したため、遅ればせながら北辰工業の新シーズン突入は大川原のゴールを皮切りに今始まった。
 順調に大会は進んだ。大会結果をいきなり伝えることになるが、このまま順調に大会を終

え、全勝優勝と共に、来季の東北大会出場の切符を手にした。空撮による戦術強化と大会棄権によって溜まりまくったチャクラの一斉開放は我々の想像をはるかに超えた。これでもまた来年も楽しめることが決定！意気揚々とGK山田の生誕祭を楽しむ面々であった。

順位	チーム名	勝点	試合	勝数	引分	敗数	得点	失点	得失
1	北辰工業	15	5	5	0	0	33	8	25
2	田名部組	12	5	5	0	1	20	7	13
3	ゲッターズ	9	5	3	0	2	25	7	18
4	東北産業	6	5	2	0	3	16	12	4
5	ストームス	1	5	0	1	4	12	26	-14
6	SPCジャパン	1	5	0	1	4	9	55	-46

大会



成績

丸谷資重朗杯争奪第23回青森県社会人アイスホッケートーナメント



2年ぶりの東北大会出場。残念ながら地元開催。しかも会長杯の閉会式が終わった翌日からという強行スケジュール！疲労困憊の選手たち。
 しかしながら、泣き言は言っていられなかった。ラストと噂される全国大会の出場資格がかかっていたからだ。全国大会の開催場所が岡山ということも他チームは参加の意思を表明していなかったため、手を挙げれば全国へ行けるのだが、東北の王者としてじゃなければ行く意味がない。こういったプレッシャーと週末開催による選手不足、更にはチームの大黒柱であるキャプテンがバンコクに旅行中。様々な要因



順位	チーム名	勝点	試合	勝数	引分	敗数	得点	失点	得失
1	北辰工業	3	2	1	0	1	12	6	6
2	ゲッターズ	3	2	1	0	1	5	6	-1
3	仙台スワズ	3	2	1	0	1	6	11	-5

と言いつつ、見事に初戦を落とし、見事4点差以上の勝利が次戦に求められた。三つ巴の最終戦。バンコクからヒーローが凱旋だ！前日に全く揃わなかったDF陣も参戦し、見事8点差をつけての大勝利！
 こうして何とか東北大会を優勝することができたのであった。

第21回ふくち杯



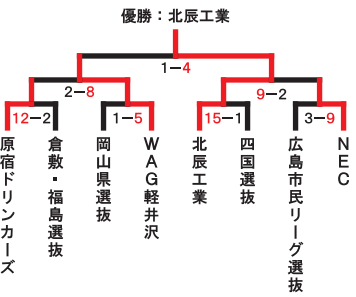
この大会も優勝からしばらく遠のいている。しかし、今回は様々な好機が到来した。何と山田のプレーヤー靴を意図的にバックで破壊し、出場できなくなったのは決定的だった。GK岡沼も冴えわたった！毎年のように周りが次々とゴールを決め、焦る堀合選手とは対極し、空気を読まない選手たちが容赦なく相手ゴールに襲い掛かった。山田選手が残念ながら大会に出場できなかったことと空気を読まない選手の猛攻+GK岡沼が冴えわたったこと。この3つの要素が今回の優勝に結び付いたと解析しています。山田選手はプレーヤー靴を新調し、もつと修行しまししょう。GKの方は今のまま十分ですから。

第3回全国社会人アイスホッケー選手権大会



創部8年目にして全国への2度目の挑戦。もしかしたら最後の挑戦になるかもしれないこの大会を、我々は心行くまで楽しんだ。
 前評判で勝手にでかくなつていく対戦相手と人生初フライトに怯える数名の選手。観光名所を巡っているうちに、どんどん体力を失っていく者もいた。突然MGになつてついてきた男もいる。
 旅を一番楽しんだ者が優秀者だという言葉がある。我々はこのチームよりも楽しんだからこそ優勝できたんじゃないだろうか。
 でも勝利の女神なんてものは空想の者で、実際にいたのはユカシホとうちの従妹くらいだった。もちろん財宝なん

かありやしないが、それよりもっと大切なものを手にしたと思う。鬼ヶ島に眠る財宝を目指し、酒にまみれ、遊びきった3日間はこうして幕を閉じた。
 四国選抜・NEC・WAG軽井沢。旅先で県外選手と戦うのは本当に楽しい。またこういつた全国規模の大会が開催されることを期待し、皆で行けることを中心より願う。



第38回青森県社会人アイスホッケーリーグ

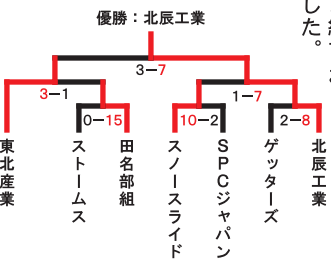
通常のリーグ戦とは位置づけが少し違った大会である。リーグ戦中盤に全大会があり、出場するチームとして、県内リーグを落とすわけにはいかない！負けなまま岡山に行くということが土気を高めることに繋がりは、帰ってきてから県内で負けるおとは、全大会の結果に傷がつくのを選手たちは知っていたのだ！だからこそ、このリーグ戦も、全勝優勝で終わることができたのであろう。余談ではあるが、鬼ヶ島に行けなかった森川選手をはじめとする村人たちの地元での戦いぶりは鬼気迫るものを感じた。次こそ皆で行けるよう、なんとかして頂きたいものである(笑)



順位	チーム名	勝点	試合	勝数	引分	敗数	得点	失点	得失
1	北辰工業	15	5	5	0	0	38	6	32
2	田名部組	10	5	3	1	1	36	8	28
3	ゲッターズ	10	5	3	1	1	32	14	18
4	東北産業	6	5	2	0	3	27	26	1
5	ストームス	3	5	1	0	4	19	42	-23
6	SPCジャパン	0	5	0	0	5	11	67	-56

丸谷資重朗杯争奪第23回青森県社会人アイスホッケートーナメント

優勝にしばらく目がなかったこの大会。シーズン最後の大会ということもあってか、プレーヤー引退の色を出していた石藤監督が今季初めてミラオームに袖を通したのだ。突然の出来事にパニクる選手たち。何が狙いか？最後の思い出か？それともダービー？出場した試合の相手はスノースライド。今季から参入してきた青森のチームである。少ない人数であったが何とか勝つ事ができた。そもそもこの大会自体、毎年選手が極端に少ないのが特徴だ。だから優勝できないかつたのもあるだろう。時期的に厳しさも確かにあるだろうが、今シーズンは間違いなく「燃え尽き症候群」によるものだろう。何はともあれ、久々にタイトルを取る事ができた。結果が良ければよいのである。これにてシーズン終了お疲れ様でした。



	優勝	試合	勝数	引分	敗数	勝率	得点	得点率	補点	補点率	失点	失点率	反則	反則率
通算成績	17	141	102	7	32	.723	807	5.72	820	5.82	418	2.96	497	3.52
07-08 成績	1	16	9	0	7	.563	55	3.44	55	3.44	63	3.94	113	7.06
08-09 成績	2	18	13	0	5	.722	93	5.17	97	5.39	47	2.61	74	4.11
09-10 成績	2	18	12	3	3	.667	105	5.83	89	4.94	60	3.33	71	3.94
10-11 成績	1	14	9	0	5	.643	75	5.36	69	4.93	59	4.21	52	3.71
11-12 成績	2	20	13	3	4	.650	108	5.40	119	5.95	49	2.45	63	3.15
12-13 成績	2	20	15	0	5	.750	137	6.85	135	6.75	75	3.75	67	3.35
13-14 成績	2	17	14	1	2	.824	100	5.88	107	6.29	35	2.06	42	2.47
14-15 成績	5	18	17	0	1	.944	133	7.39	149	8.28	30	1.67	15	0.83